

第 4 回 富浦地区学校再編検討委員会次第

日時 平成 2 1 年 5 月 1 1 日 午後 7 時

場所 南房総市役所本館 第 1 会議室

1. 開会
2. 委員長あいさつ
3. 教育長あいさつ
4. 委嘱状交付
5. 委員紹介
6. 平成 2 0 年度検討委員会報告
7. 議事
 - (1) 小学校再編の位置について（第 3 回検討委員会継続事項）
 - (2) 小学校現地見学について
 - (3) 第 5 回検討委員会の日程について
8. 閉会

第4回 富浦地区学校再編検討委員会 会議録

平成21年5月11日（月）午後7時から

南房総市役所 本館 第1会議室

記録者 小林敏夫

欠席委員 中野委員

1 開 会

2 委員長挨拶

3 教育長挨拶

4 委嘱状交付

5 委員紹介

6 平成20年度富浦地区学校再編検討委員会報告（資料参照）

7 議 事

事務局 議事に入る。委員長に議事をお願いする。傍聴人の入室を許可よろしいか。

委員長 許可する。それでは、議事に入る。事務局より、説明して下さい。

事務局 事務局説明（資料参照）

地区学校再編推進スケジュール

学校施設状況等の比較について

- ・学校再編における学校の位置と施設活用の基本的な考え方
- ・施設の状況（耐震性，教室，運動施設）

児童数の推移

学校状況比較表（現状の比較，統合想定時の比較）

南房総市立小学校児童・生徒数推移予想

委員長 説明についての質問を受ける。

委 員 少人数適用の場合，富浦小は1クラス不足になるのではないか。

事務局 適正かどうか，改めて検討して欲しい。

委員長 事務局から両校の比較のための検討資料が出ているが，どちらの学校

が適当であるか決定したい。次の会議で決定する。後は、両校の見学日を決める。しかし、この会は決定機関ではない。住民に説明し、市長に答申し、議会で決定する。この会は、原案を作成する。

先ほど、事務局から説明のあった施設等についてのご意見を伺いたい。

委員 どちらかに統合した場合の両校の工事費用を教えてください。

事務局 今のところ、工事費費用の試算はできていない。

委員長 決定後に、試算をする。通学支援のバスについて、もう少し詳しく説明をして欲しい。

事務局 八束小になった場合は、富浦小全員がバス通学になる。富浦小になった場合は、青木地区の子どもは徒歩、それ以外の八束の子どもはバス通学になる。

八束小になった場合、バス4台、富浦小のなった場合、バス2台が必要である。

今後、バスの運行についてどうしたらよいかは、専門部会で考えていく。

委員長 意見ありませんか。

委員 富浦小の場合は、津波の心配がある。

委員長 元禄大地震の津波の高さから考えれば、安全である。

委員 耐震工事の時期はいつごろか。

事務局 夏休みを中心に行う予定である。

委員 何年度に行う予定か。

事務局 最短でできても、平成22年度である。

委員長 どちらの学校になるのか決まらないので動けない。

委員 どちらの学校になっても耐震工事は行うのか。

事務局 これから活用する学校は行う。活用しない学校は行わない。

委員 大きい学校と小さい学校が統合するときは、どうしても、大きい方に傾きやすい。意見をもっと聞くことが大切である。地域・保護者の皆さんの意見を盛り込んだ上で、それをもとに考えていく必要がある。

委員 両校の住民が納得していくように意見を取りまとめていくことが大事である。

委員 初めのボタンのかけ違いがないように、知恵をしばって検討することが大事である。

委員長 学校の位置を、そろそろ決めていただきたい。

委員 富浦小のPTAの意見がまとまっていれば参考に聞かせていただきたい。

委員長 まとまったら、聞かせて欲しい。学校の位置決定をしないとイケない。
いろいろな条件を考えると、富浦小がいいのではないか。決定ではないが、富浦小でよろしいか。

それでは、第1号議案これでよろしいか。

今後は、実際に現地見学をする必要がある。

事務局 現地見学の日時を決めて欲しい。

委員長 休日の昼間に見学をしたいがそれでいいか。休日で適当な日はいつがいいか。5月16日(土)の午前9時に八束小に集合する。八束小を見学後、富浦小を見学する。その後、富浦小で会議を行う。この会議で、学校の位置を決定する。

委員 5月16日に、保護者アンケートの内容を知りたい。

事務局 方針案を作る。